

## 鍼灸科

## 生理学4

対象	2年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2	
担当教員	岡安維蓉			実務経験	有	職種	医師、医学博士					

## 授業概要

臨床活動を行う際に必要な知識である、「人体の機能」について詳細に学ぶ。疾病を理解するうえで、正常な機能を知ることが重要な基礎知識である。また、他の医療関係者との共通言語として用語を理解し身につけることが目的である。

## 到達目標

鍼灸の学習を進めるうえで必要な正常な機能に関する知識を修得する。医療の基礎となる用語を理解し身に付けることが必要となる。そのうえで人体の生命活動のシステムを学び人体に対しての理解を深める。細胞レベルから人体の恒常性を維持するための種々の特性を学び理解する。

## 授業方法

生理学を学ぶ意義理解する。人体の生命活動を細胞レベルから理解する。細胞の代謝に関わる基本を理解することから始まり、体内環境に関する恒常性について理解する。生殖、内分泌に関する理解を深める。中枢神経系、末梢神経系の機能を理解する。骨格筋の機能を理解する。

## 成績評価方法

期末試験及び授業中に復習のための小テストを実施する。

## 履修上の注意

授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。

## 教科書教材

東洋療法学校協会指定教科書

回数	授業計画
第1回	生殖およびホルモン
第2回	生殖およびホルモン
第3回	成長と老化

第 4 回	神経系：総論
第 5 回	神経系：総論
第 6 回	神経系：総論・末梢神経系
第 7 回	神経系：中枢神経系
第 8 回	神経系：中枢神経系
第 9 回	神経系：中枢神経系
第 10 回	神経系：中枢神経系
第 11 回	神経系：自律神経系
第 12 回	神経系：自律神経系
第 13 回	筋：骨格筋
第 14 回	筋：骨格筋
第 15 回	総合